

主な散水器具の紹介

噴射ホース



- ・ 移動は軽量で設置も容易。播種、定植前の基礎水や丈の低い作物の初期散水に良。

30a畑 自己負担は概ね48万円

レインガン



- ・ 畑の形状に合わせて設置でき、播種直後に設置し収穫直前に撤去する。

30a畑（標準4基）設置
自己負担は概ね42万円

茶用スプリンクラー



- ・ かん水，防霜，防除，降灰除去など多様に活用できる。

30a畑 自己負担は概ね96万円

スプリンクラー固定式



- ・ 器具の設置回収の手間がなく開栓するだけで良い。（移動式も有）

30a畑（標準4基）設置
自己負担は概ね45万円

ロールカー



- ・ 複数の畑に散水できる。30aの畑を6～8時間で自動散水。

1台 自己負担は概ね40万円
※導入条件（60a以上の水利用面積が必要）

スマートレイン



- ・ 複数の畑に散水できる。
30aの畑を2～3時間で自動散水。

1台 自己負担は概ね100万円
※導入条件（2ha以上の水利用面積が必要）